

東京電車道 活動計画

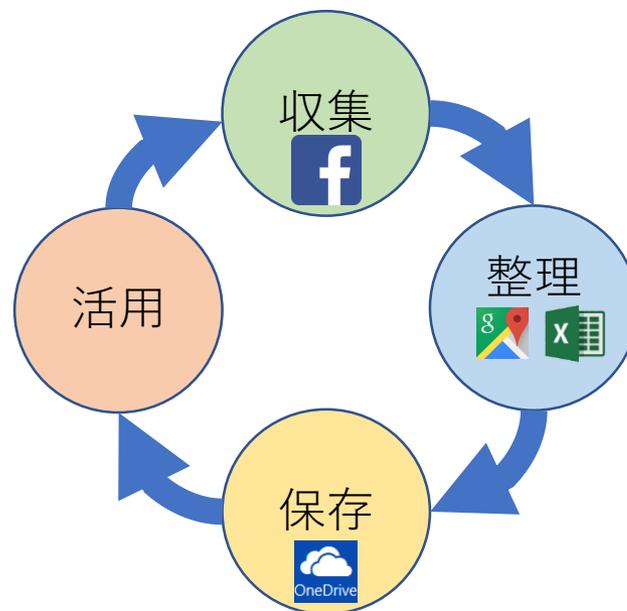
令和2年2月1日 清水達也

目次

- 1.東京電車道グループの概要
 - 1.1.目指したいもの
 - 1.2.FBでの活動
 - 1.3.イベント活動
- 2.去年の活動報告
- 3.神明都電庫跡公園の再整備事業
- 4.今年の活動計画（映写会など）
- 5.他団体との連携について
- 6.データベース化の課題について

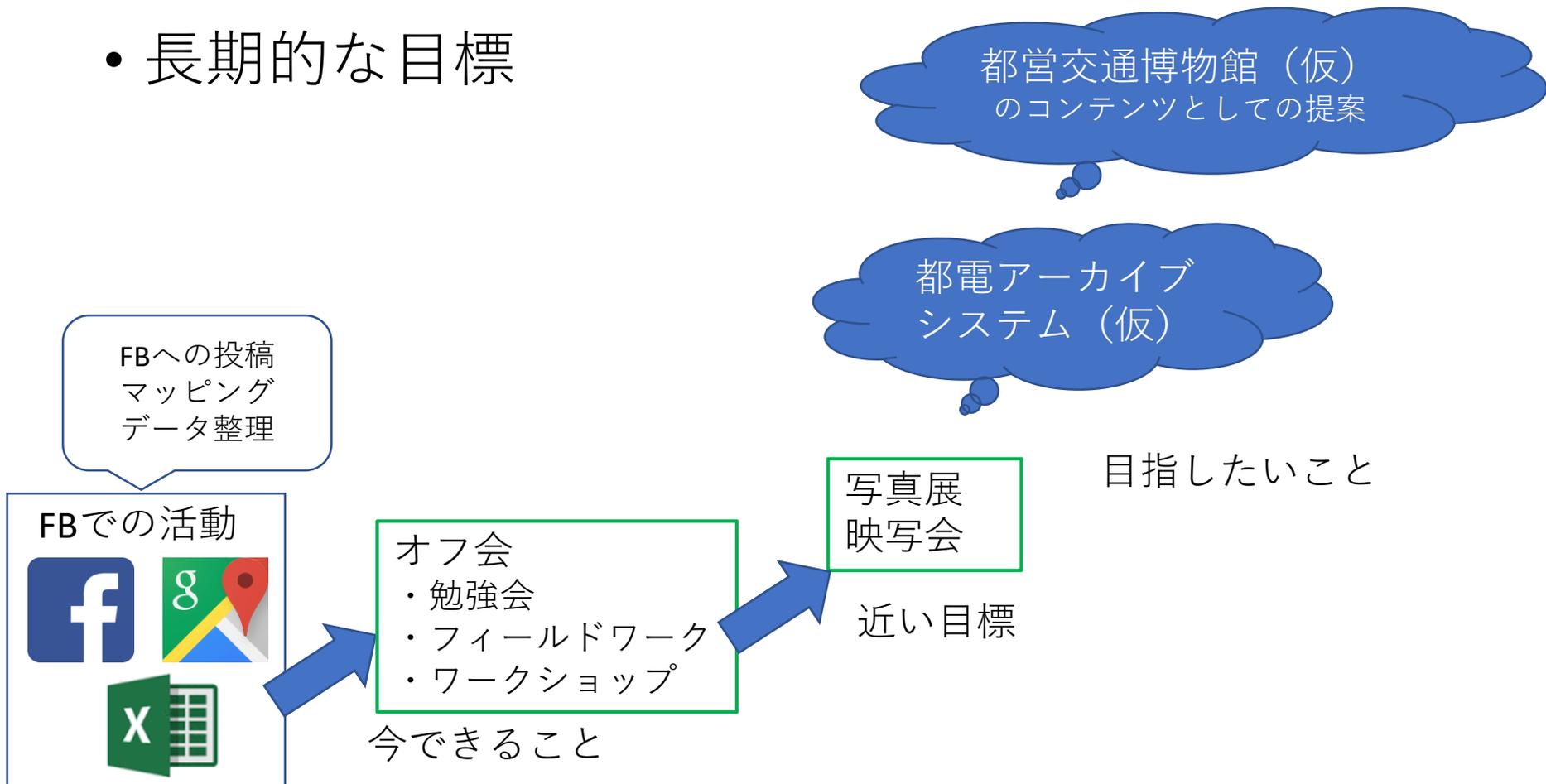
1.東京電車道グループの概要

- 東京電車道グループは、東京都内の路面電車について扱うグループ
- 目的
 - 都電や玉電の伝承
 - 由来は高松吉太郎著「東京の電車道」
- 活動内容
 - 趣味活動の発表
 - 思い出話を語る場所
 - 収集（写真、資料）
 - 整理（マッピング、DB化）
 - 保存（バックアップ）
 - 活用
 - 調査研究、趣味活動
 - 郷土史の教材としての活用
 - 映写会、写真展での活用
- グループの規模
 - メンバー 75人（1/28現在）



1.1. 目指したいもの

• 長期的な目標



1.2.FBでの活動

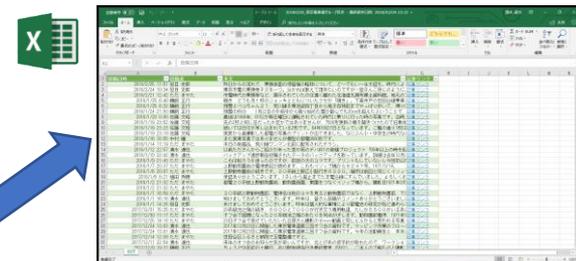
- 収集から保存までの流れ
 - 1.FBでの写真投稿
 - 2.投稿写真のマッピング
 - 3.投稿データ一覧作成
 - 4.写真のバックアップ



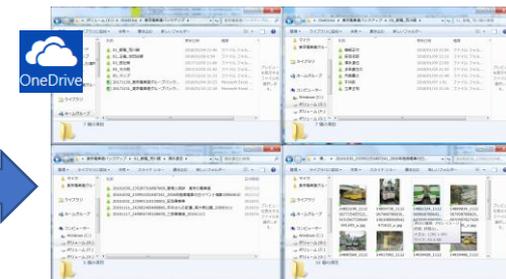
1.FBでの写真投稿



2.投稿写真のマッピング



3.投稿データ一覧作成

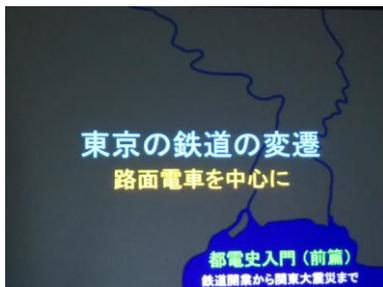


4.写真のバックアップ

1.3. イベント活動

• 活用の例

- 対比写真撮影会
 - マッピングした写真を基に、街の移り変わり体感する。
- 映写会や写真展
 - 対比写真撮影会で撮影した写真を利用し、スライドショーや、8ミリフィルムの上映を通じて、地域の思い出話を語り合う。
- 講座
 - 調査研究、趣味活動の発表。



2. 去年の活動報告

- 江戸川橋～上富士対比撮影会
 - 4月に映写会に向けた対比撮影
- オフ会 3回
 - 1月 新年会
 - 4月 フリートークメイン
 - 長崎へ行った都電の最後
 - インターネットと都電趣味
 - 6月上旬 神明都電車庫跡公園保存車意見交換会
 - 6月末27番歩きの準備
 - 没ネタに



2.1. 映写会の反省点

- 不忍通り・都電の時代（5月18日開催）
 - 全体の雰囲気は良かった
 - 参加者から楽しかったとコメントを頂けた
 - 「茶話会」となのだからもう少し会場内の会話が弾むような仕掛けが必要
- 事前準備の負荷が大きいので人を増やしたい
 - チラシ配布、ポスター掲示の依頼・参加呼びかけの外回り
 - 会場手配や映像借用の手続き
 - 対比撮影とスライドショー準備

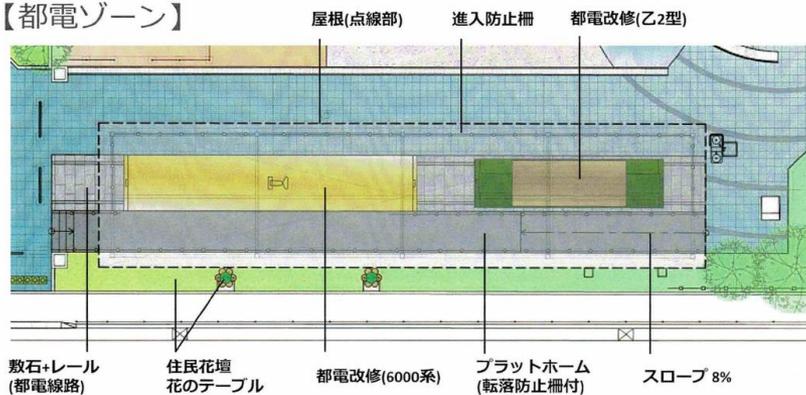


3. 神明都電車庫跡公園整備事業の状況

概要

- 公園全体の再整備事業が行われる
 - 保存車の整備
 - 遊具の更新
 - バリアフリー化

【都電ゾーン】



—地域のシンボル—
都電車両の展示を中心とし、都電車両の展示が感じられる施設整備により、地域のシンボルとなる空間整備を行う。

—新たな遊び空間の創出—
じゃぶじゃぶ池、広場、鉄砲台を一体的に大きな遊びゾーンとする。山形遊具や幼児遊具を配置し、斜面を活かしたインバウトのある遊具を配置し、特異な遊び空間の創出を行う。
また、ユニバーサル遊具など、だれもが楽しく遊ぶことができる公園を目指す。

トイレイメージ
幼児用複合遊具イメージ
遊具のブランコのシートイメージ
花のテーブルイメージ

トイレ (誰でもトイレ、男子、女子) 防災倉庫 (既設再利用) トイレ (誰でもトイレ、男子、女子) 防災倉庫 (既設再利用) 山形遊具 (クイズミニング、滑り台) じゃぶじゃぶ池 ベンチ 遊具柵木 (一部新設) 複合遊具イメージ 複合遊具 山形遊具イメージ 水のテーブルイメージ

都電型複合遊具 幼児遊具広場 ・ゴムチップ舗装 原形 ・ベンチ、テーブル 砂場、物のテーブル (バーストック) ブランコ インターロッキング舗装 防犯カメラ 車名サイン 入口扉 都電改修 (6000系) 都電型遊具 (グレー塗かし部) 都電改修 (乙2形) プラットホーム 水飲み 健康遊具 手押しポンプ(既設) スロープ(8%白粉) 防犯カメラ

都電展示イメージ プラットホームイメージ 健康遊具イメージ (複合タイプ)

神明都電車庫跡公園 基本設計図 A3 1/300

住民向けアンケートから、保存車に入りたいという意見が多く寄せられた

3.神明都電車庫跡公園整備事業の状況

- 私たちが提案したこと
 - 車庫跡の保存車が歴史的価値があること
 - 保存車のある公園の実態紹介
 - 保存会のある公園の事例紹介
 - 保存車の開放は制限してほしい
 - 保存会の提案
 - 整備時に不足するレールと敷石をお茶の水橋のものを利用してほしい

3.神明都電車庫跡公園整備事業の状況

- 整備後の公園

- 保存車に大屋根とプラットフォームが新設される
- 公園全体の清掃、整備をシルバー人材センターに委託する
 - ⇒ 保存会提案は受け入れられず
委託事業のためボランティア参加もNG
- 車両は日中開放する
 - 現状では、門扉の開閉のみで常駐はしない
 - ⇒ 子供の見守りと保存車の破損・盗難抑止力として常駐を要望
- 保存車でのイベント利用は歓迎
 - ただし有料

- 「飛鳥山公園」以上、「萩中公園」以下になる

3.1.神明都電車庫跡公園を拠点化したい

- 神明都電車庫跡公園のポテンシャル
 - 車庫跡で保存車がある
 - 乙2号は唯一の貨物車両の生き残りで、数少ない戦前生まれ
 - 6063号は戦後を代表する都電車両で、神明町車庫にも在籍
⇒貴重な「本物」がいる
 - 本駒込図書館
 - 車庫跡だけあって収集された写真・資料が多い
⇒貴重な「本物」がある
 - 体系的に整理はされていない
⇒活用しやすく資料整理の提案
 - 勤労福祉会館
 - イベントを行う場所がある
- 都電を伝える拠点になる！

4. 今年の活動計画

- 神明都電車庫跡公園の整備後を踏まえて
 - 6063号か勤労福祉会館での写真展提案
 - 本駒込図書館のコネクション作り
 - 図書館の写真、資料の体系整理提案
 - 公園利用にあたって
 - 自治会や近隣住民との関係構築
 - イベントを地域と共催で行いたい
- 「都電」を通じて地域に貢献する

4. 今年の活動計画

- 神明都電車庫跡公園整備とお茶の水橋レール保存活動で手一杯
- 映写会
 - 路面電車の日イベントでの映写会
 - 荒川営業所より去年オファー有り
 - ただし、イベント企画は交通局で行っているため実現できるか不明
 - 4月以降 企画書の提出で可否が決まる
 - 予備として勤労福祉会館での映写会
 - 流れる可能性もあるので、予備
 - 内容も、志田さんの映像以外何にするか未決定
 - 5月開催にするなら遅くとも3月から準備開始
 - イベント準備がかなり負担

4.今年の活動計画

- 今ナウでホットな御茶ノ水界限でのイベント企画
 - フィールドワーク案 錦町線散策オフ会
 - 対比撮影は難しい（戦時中に休止のため）
 - 対比撮影兼ねて13番や19番あたりを交えて最後にお茶の水橋
 - 都電史講座 お茶の水橋編
 - 笹目先生の気分次第？
 - 保存会と共催でこれまでの活動発表
 - 資料展示や、証言紹介など
- 講座やフィールドワークはいつでもできるが
遺構の見学は工事中のいましかできない

5.他団体との連携

- いろんなところに首突っ込んでます（[^]ω[^]；）
 - お茶の水橋都電レール保存会
 - ナウでホットで活発に活動中
 - 都電網研究会
 - 引き続き映写会などで連携
 - しでんの学校
 - ノウハウを学びたい
 - 日本路面電車同好会
 - 入会ほやほや
 - TOKYO VR
 - 返事がないただの屍のようだ

6.課題

- 「整理」や「保存」に関する潜在的な課題が解決できていない。
- 作業分担
 - マッピング作業、バックアップ作業の作業不足
 - マニュアルなどの整備が滞っている
- 技術的課題
 - FBのデータ取得が困難になってきている
 - Web系やDB系のノウハウが乏しい
- 著作権関連
 - 提供された写真の使用範囲や権利関係が不明確。
 - FB以外で提供された写真は公開していない。

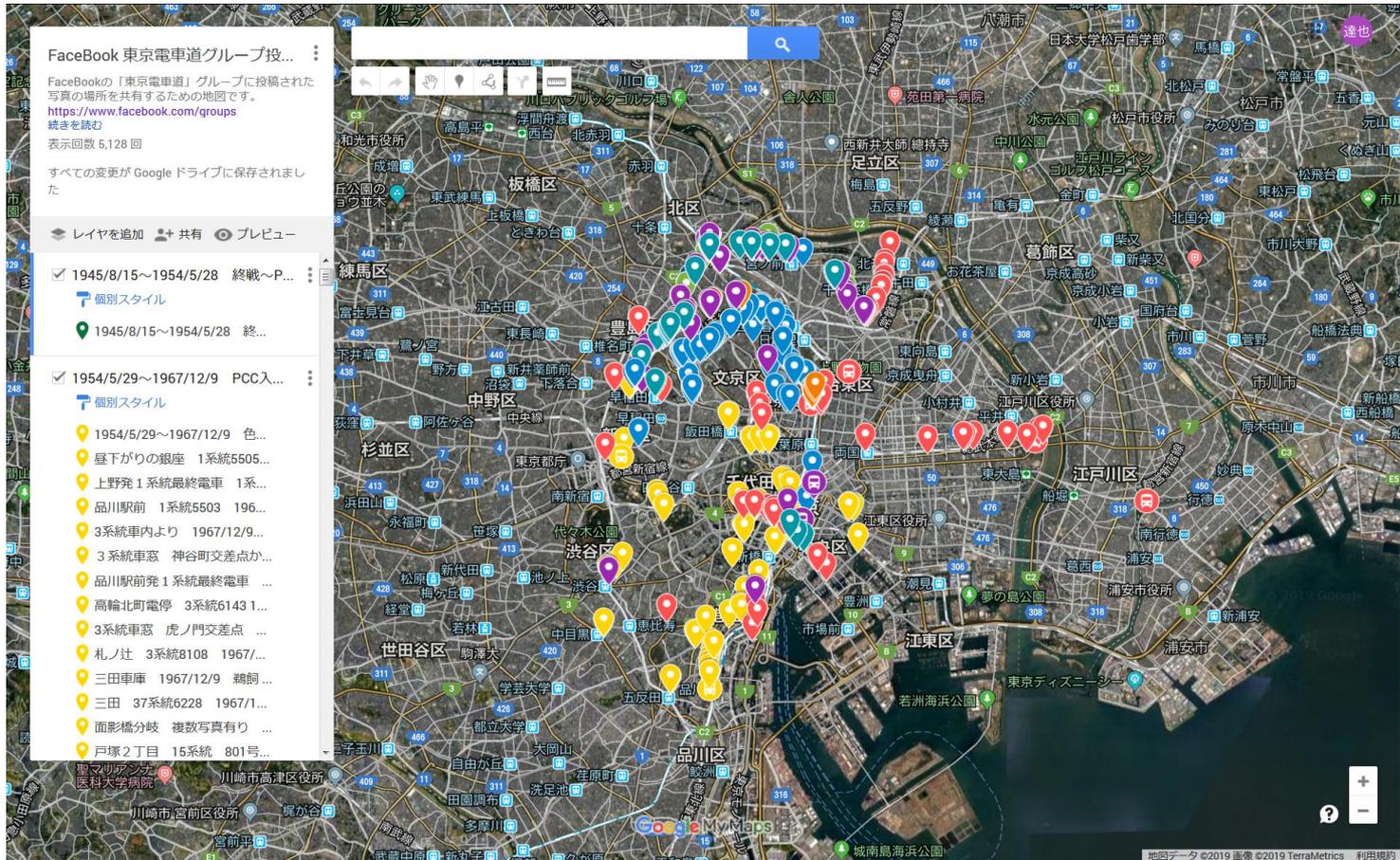
⇒各課題の解決へ向けた方向性が示せていない。

手広くやろうとしているが本来の目的と活動を見失わないようにしたい

一緒に動いてくれる仲間が欲しい

⇒平日動けるマン

都電マップ



メ 毛